

VOLUME

35

2023年  
4月1日発行

# 連携だより

地域医療機能推進機構 群馬中央病院

**JCHO** Japan Community Health care Organization

理念・基本方針	02
センター長ごあいさつ	03
耳鼻咽喉科	04
産婦人科 新部長紹介	05

地域医療連携センター	06
2023年 連携センター活動報告	07
外来診療担当医一覧表	08



群馬中央病院の理念

# 4つの心

人権尊重の心 | 人間愛の心 | 奉仕の心 | 向上心

## 群馬中央病院の基本方針

人権の尊重と人間愛を基本とした医療・介護を行い、  
地域の方々の健康と福祉の増進に寄与する。

地域医療・地域包括ケア・介護の連携の要として、  
超高齢化社会における多様なニーズに応え、  
安全・安心・信頼を要とした医療と介護を提供する。

地域の医療・福祉機関との連携を密にし、  
地域医療における中核病院としての使命と役割を担う。

透明性が高く自立的な運営のもと、  
常に医療・介護水準の向上に努める。



# ごあいさつ

■ 院長兼地域医療連携センター長

内藤 浩



今年は桜の開花が早く、すでに新緑の候となっています。

コロナで苦しんだ3年間で早く忘れたいかのように、季節が進んでいるように妄想してしまいます。5月8日には、いよいよ5類移行となります。医療従事者の皆さまのストレスが一日でも早く軽減し、明るく楽しい職場、そして社会に戻るよう切に願っています。

さて、新年度です。当院はおかげさまで、順調に運営されています。連携いただいている先生方からは多くの患者さんのご紹介をいただき、また、救急車の受け入れも年々増えています。行政や介護福祉施設との連携も進んでおり、今後の前橋市、ひいては群馬県の医療・介護需要に対応できるように、病院の改革を進めています。

具体的には、まずは、診療科の強化です。今回の連携だよりでご紹介しておりますが、群馬大学の亀田高志講師を産婦人科部長としてお迎えすることができました。地域における当院の重要な役割の一つが、小児周産期医療をしっかりと守ることです。亀田先生のご加入により、産婦人科の診療の質はさらに高くなり、我が国の将来を大きく左右する少子化対策に公的病院としての役割を果たしてまいります。

その他の診療科にも多くの新戦力が加入し、各科がパワーアップしています。研修医の応募も多く、今年も6人の研修医が新たに仲間に加わってくれました。今後、ますます地域に必要とされる病院になっていけると確信しております。

その他にも、健康管理センターや老健、地域包括支援センターもそれぞれ新たな企画を立てており、今後の超高齢化社会を支える、新たな貢献策を計画しています。

今後も、登録医の先生がたのご意見を尊重し、先生方と一体となって病院の改革を進めてまいります。ご意見、ご要望等ありましたら、忌憚なく提案ください。

本年度もよろしくお願い申し上げます。

このたび、手術用内視鏡システムと手術器具を導入し、**副鼻腔疾患の外科的治療に対応**できるようになりました。

安全な手術を提供できるよう、ナビゲーションシステムも導入しました。

### 医師紹介

耳鼻咽喉科部長 工藤毅 (平成11年卒/日本耳鼻咽喉科学会指導医・専門医)

耳鼻咽喉科医長 内山通宏 (平成14年卒/身体障害者福祉法指定医)

非常勤 竹腰哲男、塚田晴代



### 外来診療担当表

	月	火	水	木	金
午前	工藤 内山	工藤 内山	内山	工藤 内山 (紹介外来)	工藤 内山
午後	検査	内山 (嚥下) 竹越	検査 塚田 (月1)	富所 (1・3・5週) 柴野 (2・4週)	内山 (嚥下)

### 対象となる疾患

鼻腔疾患 : 鼻中隔湾曲症、肥厚性鼻炎、アレルギー性鼻炎

副鼻腔疾患 : 慢性副鼻腔炎 (好酸球性副鼻腔炎や副鼻腔真菌症含む)、術後性副鼻腔嚢胞、副鼻腔乳頭腫  
顔面外傷や悪性腫瘍は、対応できませんのでご了承ください。

### 対応する術式

鼻腔疾患 : 鼻中隔矯正術、下甲介切除術 (粘膜下下甲介骨切除術)

副鼻腔疾患 : 内視鏡下副鼻腔開放術 (I~IV型)

全て内視鏡下におこないます。

また、軟膏ガーゼのパッキングはおこないません。

現在おこなっている小児のアデノイド切除や口蓋扁桃摘出、鼓膜チューブ挿入術に加えて、成人の副鼻腔疾患の手術にも対応できるようになりました。(成人の口蓋扁桃手術はおこなっておりません)

より多くの患者さんのお役に立てるようにつとめてまいりますので、今後ともよろしく願います。



受診予約・診療内容について  
質問、お問い合わせ等ありましたら  
お気軽にご相談下さい。



### 問い合わせ先

独立行政法人 地域医療機能推進機構 群馬中央病院地域連携室

TEL **027-223-1373** FAX **027-223-1374**

<http://gunma.jcho.go.jp/>

# 産婦人科 新部長紹介

2023年4月から入職いたしました、産婦人科の亀田高志と申します。

専門は周産期医療で、前職は群馬大学医学部附属病院周産母子センターに勤務し、臨床では、合併症妊娠、前置胎盤や妊娠高血圧症候群などのハイリスク妊娠管理、分娩後異常出血による母体救命などに対処し、また、日本周産期・新生児学会周産期専門医制度の指導医として、周産期医療に関わる人材の育成に務めてまいりました。

群馬中央病院は、群馬県の地域周産期母子医療センターに指定されており、切迫早産や多胎妊娠などの産科異常の症例を積極的に受け入れています。16床のNICUが稼働しており、早産児などの病児に対応可能です。産婦人科はこの特徴を生かし、様々なハイリスク妊娠に対処し、NICUと連携して診療にあたっています。当院は、不妊治療から産科医療、引き続いて新生児医療まで一貫した切れ目のない医療を提供することが可能です。

近年は、高齢の方など、妊娠出産について様々な不安を抱える方も多々いらっしゃいます。胎児の染色体異常などの遺伝相談などの需要は高まり、NIPTなどの検査法は広く知れ渡りましたが、なかなか一般の方にはわかりにくく、また、非認可施設での検査など問題となっています。このような方々に、正しい情報をお届けし、患者さんの不安や悩みに適切に対応することが重要です。当科としましても、今後そのようなニーズにも対応すべく体制を整えてまいります。

4月から、私を含め3名の常勤医が新たに着任し、常勤医6名の診療体制で様々な産婦人科疾患に対応いたします。私は、一般産婦人科診療とともに、これまでの経験を活かし、特に周産期医療の分野で貢献できれば幸いです。

地域医療推進機構の理念は、「地域の住民、行政、関係機関と連携し、地域医療の改革を進め、安心して暮らせる地域づくりに貢献します」とあります。私もこの理念のもと、皆さまと連携し、微力ながら地域医療のお役に立てるよう努力する所存です。よろしくお願いいたします。



**常勤医6名** 副院長兼リプロダクションセンター長 伊藤理廣 産婦人科主任部長 太田克人  
産婦人科部長 亀田高志 産婦人科医長 安部和子  
産婦人科医員 榊原花香 産婦人科医員 村上麻耶

**非常勤医4名** 金井眞理 北原慈和 篠崎博光 豊田奏子

## 外来診療担当表

		月	火	水	木	金	
産婦人科	一般	午前	伊藤 金井	北原 伊藤 (8:30~10:00)	太田 伊藤 (10:00~12:00) 村上	太田 亀田 榊原	伊藤 安部
		午後(予約)	太田(検査)	金井	太田 村上(産後)	伊藤(手術組)	太田(検査) 安部
	妊婦健診	午前	村上	安部	亀田	伊藤(妊婦のみ)	豊田
		午後(予約)	榊原		亀田	篠崎(ハイリスク)	

## 産科について

産科領域では、通常の妊娠から高齢妊娠、多胎妊娠、妊娠高血圧症候群、抗リン脂質抗体症候群合併妊娠などハイリスクの妊娠まで対応しております。

すべての妊娠に関して、外来診察時から入院、分娩時まで一貫して、産科医師と助産師がチームとして対応し、自然で安全、安心なお産(分娩)に努めています。

また、当院は地域周産期センターに指定され、重篤な合併症を有する妊婦や切迫早産は、母体搬送を24時間体制で受け入れ、小児科と連携し、母体・胎児・新生児の集中的治療を行っています。

また、現在分娩制限を行っていないので、里帰り出産希望のかたも、どの時期からでも御紹介下さい。

# 地域医療連携センター

地域医療だけでなく、介護・福祉とも連携し、効率的・効果的かつ円滑にお互いの情報を共有するよう、調整、支援しています。



## 地域医療連携室

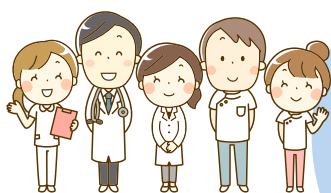
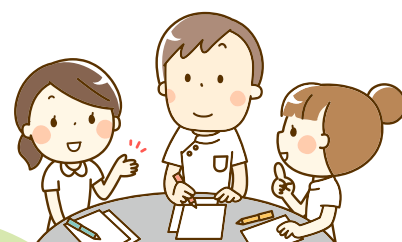
地域医療連携室では、地域の医療機関との窓口として、紹介患者の入院・診察・検査等の受け入れを円滑に行い、検査結果や返書管理等の情報発信・交換を迅速におこなっています。

また、地域の医療従事者や一般の方を対象とした、講演会やカンファレンスなど、様々な勉強会を企画開催し、最新医療情報や病気の予防、健康増進についての情報を発信しています。



## 地域医療連携室

紹介患者対応  
診察予約  
救急依頼対応



## 医療福祉相談室

医療福祉相談  
退院支援  
福祉機関との調整

## 患者支援室 入退院センター

看護相談  
在宅支援  
入退院調整・説明  
ER機能



## 医療福祉相談室

患者さんや家族からの心理的、社会的な相談窓口としてあらゆる相談に応じています。また、転院のための医療機関選定や退院後の社会福祉施設等の調整支援など、関係機関との連携をもとに患者さんの退院後の生活を見据えた支援をおこなっています。

## 患者支援室

入退院センターの機能を持ち、入院時より患者さんに寄り添い退院支援を円滑に行えるよう院内外の多職種と連携しています。当院では短期入院を除くすべての入院患者さんに対し入退院スクリーニングを実施することで、退院支援が必要な方を抽出し、安心して退院後の生活が行えるよう支援しています。

外来から在宅まで、  
切れ目のない安心したサポートを多職種協力のうえ、  
全力でお手伝いします。

◆ 地域医療連携センター目標 ◆

- 地域医療連携・地域包括ケアの推進
- 多職種協働によるチーム医療の推進

# 2023年 連携センター活動報告

## 地域連携カンファレンス

	開催日	担当	演題	出席者数		演者
				院外	院内	
1	2022年6月21日	内科	1錠で2つの作用! ARNIの魅力	院外	58	群馬大学医学部附属病院 循環器内科 教授 石井 秀樹
				院内	14	
2	2022年9月20日	外科	当院における癌患者さんへの取り組み～化学療法を中心に～	院外	35	外科医長 木暮 憲道 群馬大学大学院 総合外科学講座 肝胆膵外科学分野 助教 塚越 真梨子
			肝胆膵癌の集学的治療における地域連携と最新の知見	院内	18	
3	2022年11月15日	整形外科	整形外科疾患トータルケア ～二次性骨折予防と神経障害性疼痛治療～	院外	26	自治医科大学 整形外科 准教授 井上 泰一
				院内	13	
4	2022年12月20日	小児科	てんかん発作と鑑別すべき疾患	院外	31	小児科 須永 康夫
				院内	14	
5	2022年1月17日	消化器内科	内視鏡治療の現状	院外	44	消化器内科 小川 綾 医療法人明生会篠崎内科クリニック 院長 篠崎 聡
			人工知能(AI)を用いた内視鏡診療逆流性食道炎の 長期維持療法の有効性と安全性	院内	15	
6	2023年2月21日	産婦人科	不妊治療の保険適用について考える	院外	51	副院長兼リプロダクションセンター長 伊藤 理廣 セキールレディースクリニック 院長 関 守利
			Patient Journeyからみた不妊治療のありかた	院内	13	
7	2023年3月14日	内科	急性期病院と精神科病院の連携 ～不眠症診療を絡めて～	院外	43	医療法人 高柳会 赤城病院 院長 関口 秀文
				院内	20	

## 地域連携学術講演会

開催日	演題	演者	出席者数
2023年3月20日	摂食嚥下支援チームの取り組み	JCHO群馬中央病院 摂食・嚥下障害看護認定看護師 井上 幸子	62
	Skill Mix型チーム医療による周術期支援 ～DREAMを達成するために、プレハビリテーションの実践～	済生会横浜市東部病院 患者支援センター長 兼 栄養部部長 谷口 英喜	

出席者合計 62

## 地域包括ケア研究会

開催日	テーマ	出席者数	
2022年9月21日	他職種で考えるAPCと『私の人生ノート』	院外	107
		院内	43

出席者合計 150

## 認知症研修会

開催日	テーマ	出席者数
2022年7月11日	「せん妄ハイリスク患者ケア加算」の現状報告	74
	治療できる認知症	
2023年1月30日	(仮) 認知症の一般論～特に糖尿病と高血圧との関係について～	68

出席者合計 142



## 市民健康医学講座

開催日	演題	所属	演者	出席者数
2022年10月8日	薬剤師による抗がん剤のはなし	薬剤部主任 がん化学療法認定薬剤師	小材 直人	56
	がんと治療とお口のケアについて	歯科衛生士	新井 なつみ	
	食道がんと言われたら	外科主任部長	福地 稔	

出席者合計 56



診療科・曜日		月	火	水	木	金	
内科	総合内科(初診)	午前	齋藤 勇一郎	阿久澤 暢洋・小保方 優	阿久澤 暢洋	北原 陽之助	阿久澤 暢洋・佐藤 浩子
	一般(予約)	午前			今井 邦彦・田嶋 久美子	今井 邦彦・田嶋 久美子	長谷川 典子
		午後	今井 邦彦・田嶋 久美子	北原 陽之助	今井 邦彦	大山 啓太	田嶋 久美子
	循環器内科(予約)	午前	羽鳥 貴・吉田 尊 須賀 俊博(1・3・5週) 須賀 俊博(糖尿病2・4週) 田村 駿太郎(不整脈2・4週)	羽鳥 貴 田部井 亮太	吉田 尊	須賀 俊博	
呼吸器科(予約)	午後	宇野 翔吾	武藤 壮平	解良 恭一	小池 陽子	蜂巢 克昌	
神経内科(予約)	午前	大沢 天使	清水 千聖		大沢 天使 原澤 駿(初診)	大沢 天使	
	午後	金子 由夏	清水 千聖	大沢 天使	原澤 駿(初診)		
消化器内科	初診	午前	堀内 克彦	田原 博貴		湯浅 和久	
	予約	午前	清水 雄大(胆・膵)	小川 綾	堀内 克彦・小川 綾		湯浅 和久・井上 鎌太郎
午後		岡村 亜弓		田原 博貴	岡村 亜弓	岡野 祐大	
糖尿病センター(予約)	午前	根岸 真由美 須賀 俊博(2・4週)	根岸 真由美・有山 泰代	中島 康代	中島 康代	根岸 真由美・登丸 琢也	
	午後		中島 康代 フットケア		根岸 真由美		
小児科	一般	午前	河野 美幸・坂本 康大	田代 雅彦・須永 康夫	田代 雅彦・水野 隆久	田代 雅彦・須永 康夫	田代 雅彦
	心臓(予約)	午後			田代 雅彦(1・3・5週) 小林 富男(2・4週)	田代 雅彦	
	神経発達(予約)	午前	須永 康夫		須永 康夫		
		午後	須永 康夫・橋本 真理	須永 康夫	須永 康夫	須永 康夫	春日 夏那子
	アレルギー(予約)	午前					水野 隆久
		午後	水野 隆久			水野 隆久	水野 隆久
	腎臓(予約)	午後	田畑 洋太(2・4週) 平形 絢子(1・3・5週)		武井 麻里子	山崎 陽子	武井 麻里子
	発達フォロー(予約)	午前		河野 美幸	河野 美幸		
午後							
乳児健診(予約)	午後		坂本 康大・長谷川 芽衣				
予防注射(予約)	午後			土橋 里美・山下 真沙美			
外科	一般・消化器	午前	内藤 浩・深澤 孝晴 高橋 宏一	福地 稔・谷 賢実 木暮 憲道・ 調 憲(肝・胆・膵)【紹介】 山口 玲 (脳神経外科14:00～)	福地 稔・斎藤 加奈 上原 弘聖・ 阿部 知伸(心臓血管外科)	内藤 浩・深澤 孝晴 木暮 憲道・ 五十嵐 隆通(肝・胆・膵) 大瀧 容一(呼吸器外科) 長嶋 起久雄(緩和ケア外科)	斎藤 加奈・高橋 宏一 上原 弘聖
		午後(予約)					
乳腺・甲状腺(紹介)	午前					尾山 紗弥香	
	午後	藤井 孝明 (14:00～17:00)					
整形外科	午前	寺内 正紀(膝) 堤 智史(脊椎) 中島 飛志(脊椎) 野仲 聡志(膝)	寺内 正紀(膝) 堤 智史(脊椎) 畑山 和久(膝) 中島 飛志(脊椎)	畑山 和久(膝) 野仲 聡志(膝) 徳永 伸太郎(一般)	堤 智史(脊椎) 中島 飛志(脊椎) 徳永 伸太郎(一般)	寺内 正紀(膝) 畑山 和久(膝) 野仲 聡志(膝) 徳永 伸太郎(一般)	
	午後(予約)					畑山 和久(膝) (1・3週)	
産婦人科	一般	午前	伊藤 理廣・金井 真理	北原 慈和・伊藤 理廣 (8:30～10:00)	太田 克人・伊藤 理廣 (10:00～12:00) 村上 麻耶	太田 克人・亀田 高志 榊原 花香	伊藤 理廣・安部 和子
	午後(予約)	太田 克人(検査)	金井 真理 手術	太田 克人 村上 麻耶(産後)	伊藤 理廣(術前)	太田 克人(検査) 安部 和子	
妊婦健診	午前	村上 麻耶	安部 和子	亀田 高志	伊藤 理廣(妊婦のみ)	豊田 奏子	
	午後(予約)	榊原 花香		亀田 高志	篠崎 博光(ハイリスク)		
眼科	午前	宮久保 朋子・前嶋 京子	前嶋 京子	前嶋 京子	前嶋 京子	前嶋 京子	
耳鼻咽喉科(予約)	午前	工藤 毅・内山 通宏	工藤 毅・内山 通宏	内山 通宏	工藤 毅(紹介) 内山 通宏(紹介)	工藤 毅・内山 通宏	
	午後	検査	工藤 毅(嚥下) 内山 通宏(嚥下) 竹越 哲男	塚田 晴代 検査	富所 雄一	工藤 毅(嚥下) 内山 通宏(嚥下)	
皮膚科	午前	龍崎 圭一郎	龍崎 圭一郎	龍崎 圭一郎	龍崎 圭一郎	龍崎 圭一郎	
	午後(予約)				龍崎 圭一郎		
歯科(予約)	午前・午後	平林 晋	平林 晋	平林 晋	平林 晋	平林 晋	

【ご案内】①医療機関等からの紹介状をお持ちの方は、できるだけ事前に予約して頂くようお願いいたします。(平日 8:30～18:00) ※詳細についてはホームページをご確認ください。

連携室直通電話：027-223-1373 FAX：027-223-1374

②一部の診療科については予約制、紹介型外来等を行っております。

◎予約制外来……原則、午後は和漢診療科以外の診療科は予約制となっております。終日予約(神経内科、耳鼻咽喉科、歯科、禁煙外来)

◎紹介型外来……乳腺・甲状腺(月曜日の午後・木曜日の午前)、耳鼻咽喉科(木曜日の午前)

③その他

・消化器内科は、水曜日と金曜日は予約外来のみとなっております。

・整形外科は、月曜日と金曜日の初診受付については、紹介状持参患者のみとなっております。

・総合内科は、初診・紹介状持参患者のみとなっております。

診察・検査の予約お問い合わせは地域医療連携室へ

受付時間  
8:30～18:00  
土・日・祝日は除く

TEL 027-223-1373 [直通]  
FAX 027-223-1374 [直通]

独立行政法人 地域医療機能推進機構



# 群馬中央病院

〒371-0025 前橋市紅雲町1丁目7番地13号 TEL 027-221-8165 FAX 027-224-1415  
ホームページ <http://gunma.jcho.go.jp/> フェイスブック <https://www.facebook.com/gunmatyoubuyouin/>

